

夜間照明ガイドライン策定業務委託プロポーザル審査基準（配点方式）

審査項目	審査の視点	評価基準			配点			
		優	標準	劣				
1	業務理解度	仕様書の全要件と町の目的（夜間景観形成・光害抑制・安全・観光振興等）を的確に把握しているか。示された作業工程、スケジュール、役割分担が現実的で契約期間内に遂行可能かを評価する。			20	10	0	20
2	企画提案の総合性・独自性・実現可能性	ガイドラインのコンセプトが軽井沢町の課題に整合しているか、創意工夫や独自性があるか。実務導入に資する具体策と成果イメージが示され、仕様を網羅しているかを総合的に判断する。			20	10	0	20
3	調査手法・調査計画	照度・色温度等の計測手法、使用機器、撮影方法、観測時間帯・季節・イベント対応の具体性、年2回以上の調査計画とサンプリング方針、データ管理・納品フォーマットの妥当性を評価する。			10	5	0	10
4	ガイドライン方針・基準設定	地区ごとのゾーニングや照度・色温度・点灯時間等の基準案が地域特性と整合し、上方光束削減やグレア対策、動植物影響配慮を含む具体的対策が示され、実務運用可能であるかを判断する。			15	8	0	15
5	利用しやすさ（町民等利用者の分かりやすさ）	ガイドラインの構成・表現（写真・図解・見出し・索引・チェックリスト等）が町民、別荘所有者、事業者、建築予定者それぞれにとって参照しやすく、実行に移しやすい工夫がなされているかを評価する。			10	5	0	10
6	実務導向性（照明方法・器具・配置の具体提案）	町の気候・景観・歴史的要素を考慮し、読者が理解しやすく実行に移せる照明方法を提示しているか。推奨照明器具の型式例、光源特性、取り付け高さ・向き・配置間隔等の具体提案が含まれるかを評価する。			10	5	0	10
7	体制・実績（担当者体制と類似業務実績）	責任者・主要担当者の専門性や経験、必要な人員配置、連絡体制の妥当性と、過去10年の類似業務実績（自治体採用実績や審議会支援等）の質・量を合わせ、遂行能力と信頼性を評価する。			10	5	0	10
5	価格評価	上限金額	見積金額		評価基準			5
		20,000,000円			満点(5点)×(提案価格のうち最低価格/提案者の提案価格)			
					計			100